

G02 枝堀園

edaborien

〒386-2202
上田市真田町本原307-29
TEL 0268-72-1555
edaborien.jp



対応可能な施工

造園設計・施工

植栽管理(メンテ)

構造物造作

電気・水道工事

施工エリア／北信・東信・中信・南信・県外

PROJECT: 原風景の庭



代表／堀内 与一 さん

「庭は心の憩い」をコンセプトに、その人の想いに寄り添う快適な住環境と豊かな緑化空間の創出を心がける。家族とともに成長し経年変化を楽しめるよう素材選びにも配慮して、和風からイングリッシュガーデンまで幅広く対応する。

かつて見た風景の記憶。
木々と石が紡ぎ出す
ふるさとの山へ還る庭

心地よい川のせせらぎ。清流を渡れば景色は里山へと緩やかに移り、視線の先には遠く八ヶ岳が凜とした姿をのぞかせます。そこに広がるのは、お施主様の心に深く刻まれた「ふるさと」の原風景。「幼少期の記憶を庭に」という願いを、枝堀園の堀内さんは丁寧にすくい上げ、形にしていきました。

川の流れの表現には地元の鉄平石の天然小端を使って風情を出し、散策のための飛び石や川の中島にも鉄

平石を使用。里山に見立てて築山をつくり、借景として八ヶ岳の山並みを取り込みました。

庭全体の骨格は、枝ぶりの美しいアオダモやアオハダ、ヤマボウシなど地元でよく見られる木々で構成。春先から初夏にかけては、マンサクやジュンペリ、ヤマツツジ、シヤクナゲ、ナツツバキなどの花々が順に咲き、秋には紅葉も楽しめるようにと、植栽したそうです。

宿根草などを添えた木々の足元には、相木石を一石。その独特な表情が庭に存在感を添えています。隣地との境には板塀を設け、近隣とつながりながらも、外の視線を遮ります。

この庭が、見る人の心に新たな情景をそと刻んでいくことでしょう。

